

# 令和元年度 仕事目標 上半期進捗状況

総務部			
担当部署名	事務事業名	事業概要・目標	上半期進捗状況
情報管理課	ICT活用事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害情報をお太助フォンで見られるよう整備する</li> <li>ICTを活用した高齢者見守りシステムの実証実験を実施する</li> <li>オープンデータ<sup>*</sup>を公開する</li> </ul> <small>※自治体が保有する公共データが、市民や企業等に利活用されやすいように機械判読に適した形で、二次利用可能なルールの下で公開されること、またそのように公開されたデータ</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お太助フォンで市ホームページの災害情報等を閲覧できるようシステム改修を行った(10月サービス開始)</li> <li>9月 高齢者見守りシステム実証実験が終了し、関係者にアンケートを実施した</li> <li>オープンデータの公開に向けて、先進自治体の運用方法の調査、本市の個人情報保護や情報公開条例等の整理等を実施中である</li> </ul>
危機管理課	避難行動促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主防災組織の育成支援に取り組み、活動カバー率95%を目指す</li> <li>WEB版ハザードマップを公開する</li> <li>災害が起きたとき確実に避難できるよう、市全体で避難訓練を実施する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月 甲田町の12区振興会で自主防災組織が結成された(活動カバー率 92.1%)</li> <li>9月 WEB版ハザードマップをホームページで公表した</li> <li>市全体避難訓練の計画案を作成した</li> </ul>
企画振興部			
担当部署名	事務事業名	事業概要・目標	上半期進捗状況
財政課	行政改革推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>第4次行政改革大綱と実施計画を策定する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月4日、5日 第4次大綱策定に向け、第3次実施計画の重点項目ヒアリングを実施した</li> <li>平成30年度実施計画実績、令和元年度改訂版を策定し、実施状況を確認した</li> </ul>
政策企画課	生活交通確保対策事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>JR、路線バス、お太助ワゴン等の利便性の向上を目指す</li> <li>旧三江線鉄道資産の活用を検討する</li> <li>芸備線全線開通イベントを開催する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月18日 旧三江線代替交通の利用実態について乗り込み調査を実施した</li> <li>6月 JR芸備線の利用を促す横断幕を市内3駅に設置した</li> <li>旧三江線鉄道資産活用の検討委員会を設置した(9月19日 第1回検討会開催)</li> <li>芸備線対策協議会及び沿線振興会とともに、10月23日の芸備線全線運行再開に向け、セレモニー等の開催を検討した</li> </ul>
地方創生推進課	新社会人つながるプロジェクト事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内事業所等に就職した新社会人の歓迎式等を開催し、業種を超えた繋がりをつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5月22日 歓迎式及び交流会を開催し、市内14事業所から新社会人49人が参加した</li> <li>6月 プロジェクト専用のLINEアカウントを作成し、新社会人に向けて情報発信を開始した</li> <li>7人の新社会人がボランティアとして、サンフレッチェ広島安芸高田市スポンサーゲームの運営に協力した</li> <li>商工会員と連携し、8月から新社会人対象のLINEクーポンの配信を開始した</li> </ul>
	ふるさと納税推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>寄附額前年比25%増(8,600万円)を目指す</li> <li>ふるさと納税制度を活用し、寄附者に本市の魅力が最大限伝わるように返礼品を工夫する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月～9月 寄附累計 寄附件数 7,264件 寄附額 8,320万円</li> </ul>

市民部			
担当部署名	事務事業名	事業概要・目標	上半期進捗状況
総合窓口課	マイナンバーカードの適正交付	<ul style="list-style-type: none"> <li>マイナンバーカード交付率16%を目指す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マイナンバーカード交付率 14.72%(8月末現在)</li> <li>7月26～28日 マイナンバーカード交付臨時窓口を開設した</li> </ul>
人権多文化共生推進課	多文化共生推進事業(市民総ガイド構想)	<ul style="list-style-type: none"> <li>【多言語翻訳ツールの導入】</li> <li>「市民総ガイド構想」実現のため、多言語翻訳ツール(タブレット端末等)を導入し、市役所窓口をはじめ、多言語でのコミュニケーションを促進する</li> <li>【外国人材活用支援】</li> <li>人員不足に困っている事業所で外国人材をスムーズに受け入れられる環境をつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【多言語翻訳ツールの導入】</li> <li>無料翻訳アプリ搭載のタブレット端末を30台購入した</li> <li>高齢者大学で「やさしい日本語と翻訳ツール」講習を実施した(6大学中2大学で実施)</li> <li>職員へ翻訳アプリ活用研修を実施した</li> <li>【外国人材活用支援】</li> <li>市内企業や事業所を訪問し、現状調査を実施した</li> </ul>
環境生活課	結婚相談事業(婚活サポート事業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>結婚による定住人口の増加を目的とした、未婚の男女の出会いの場となるイベントを開催する</li> <li>未婚の男女の関心を高めるため、ホームページ等で広報を行うことで婚活サポート登録者を増やし、成婚7組を目指す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>8月25日 カップリング交流イベント開催(参加者 23人)</li> <li>結婚コーディネーター 19人(本年度当初14人から5人増)</li> <li>成婚者 4組(平成21年度事業開始から累計52組)</li> </ul>
	環境政策事業(ごみ減量化対策事業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>きれいセンターへのごみの持込量を減らすため、効果的な集団資源回収やリサイクル活動の定着に向けた支援を行い、資源回収量900tを目指す</li> <li>市内の事業所等で、使用済み紙おむつ処理機の実証実験を実施する</li> <li>市内小中学校児童生徒に環境リサイクル講座を行い、子どもたちや学校、家庭にリサイクルの取り組みを波及させる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資源物回収量 313t</li> <li>使用済み紙おむつ処理実証実験を市内の老人福祉施設で行うこととした</li> <li>市内全小学校9校の4年生に環境リサイクル講座を実施した</li> </ul>
福祉保健部			
担当部署名	事務事業名	事業概要・目標	上半期進捗状況
子育て支援課	24時間保育 子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て世帯を経済的、精神的に支援できる環境を整え、定住の促進と出生率の向上を図る</li> <li>幼児教育無償化が本市へ及ぼす影響を調査、分析し、子育て支援策を検討する</li> <li>令和2年度から令和6年度まで5年間の子育て支援事業の基本計画となる「第2期安芸高田市子ども・子育て支援事業計画」を策定する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【地域の子育て支援、保育環境の充実】</li> <li>公立のみどりの森保育所、ふなさ保育園、くるはら保育園を保育所型認定こども園に移行し、「一時預かり」や「常時の園庭開放」を開始した</li> <li>公立から民間移管した甲田いづみこども園に「病児・病後児保育室」を併設した</li> <li>【子育て支援策の検討】</li> <li>幼児教育の無償化を調査・分析し、本市独自に「3歳以上児給食費の無償化」方針を決定した</li> <li>【安芸高田市子ども・子育て支援事業計画】</li> <li>第2期計画策定準備のため「安芸高田市子ども・子育て会議」での協議を開始した</li> </ul>
健康長寿課	母子保健事業の充実(少子化対策)	<ul style="list-style-type: none"> <li>妊娠から子育てまで、切れ目のない継続的な支援を行う</li> <li>産婦健康診査の受診率100%、赤ちゃん訪問の実施率100%を目標とし、子どもを産み育てやすい環境を目指す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハイリスク妊娠について点数化し、リスクの高い妊婦に個別支援を行った</li> <li>乳幼児健診や各種相談会、教室等を実施し、支援が必要なケースには他機関と連携し継続的な支援を行った</li> <li>産婦健康診査受診率 100%</li> <li>赤ちゃん訪問実施率 100%</li> </ul>
	生活支援員制度構築事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の見守りを通して高齢者の生活実態を把握し、「地域全体で高齢者を見守る体制」を市内全域に構築し、住み慣れた地域で安心して生活できる安芸高田市を目指す</li> <li>75歳以上高齢者の75%以上の実態把握を目指す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>32地域振興会のうち、19地域振興会と18単位振興会・行政区で、日々の見守りを通して高齢者の生活実態を把握した</li> <li>75歳以上高齢者の実態把握 55.6%</li> </ul>